

平成27年4月12日執行
川崎市議会議員選挙
午後8時まで投票できます

川崎市選挙区(定数9人)選挙公報

川崎市選挙管理委員会

元気都市かわさき!

勇気をもって、根気強く、
元気なかわさきを
創って参ります!!

人が元気

- ・待機児童の解消と保育の質向上を目指します。
- ・住み慣れた町でいきいき福祉・老々介護をしっかり支えます。
- ・今こそ、命の尊厳・道德教育の充実を!

街が元気

- ・複合型災害(首都直下型地震・集中豪雨・台風等)への早期対策を推進します。
- ・町内会活性化条例による豊かな地域育成を推進します。
- ・商店街の活性化を推進します。

川崎が元気

- ・医療・環境福祉イノベーションで成長戦略。特区で経済成長を推進します。
- ・中小企業振興条例で、ものづくり・ひとづくりを応援します。

《プロフィール》

昭和38年 川崎市川崎区に生まれる
昭和51年 川崎市立田島小学校卒業
昭和54年 川崎市立渡田中学校卒業
昭和61年 駒沢大学法学部政治学科卒業
平成8年 田中和徳代議士公設秘書
平成23年 川崎市議会議員選挙当選(3期目)



自民党公認

林
ひろみ
51歳

船の来ない港開発や
必要ない橋2本など

自民・公明・民主
維新(元みんな)の
議員が推進

1400億円やめ

●私立幼稚園の保育料補助増額(月1万円)入園料補助(10万円)●中小学校の全学年で少人数学級●介護援助手当(月1万円)復活●高齢者医療費助成●障がい者の低所得1・2の医療費無料化●若者の正規雇用拡大へ求人開拓●ブラック企業対策●臨海部の防災対策の強化●危険な羽田新飛行ルート反対●コミュニケーションパス導入

日本共産党を
伸ばして悪政ノ

●消費税10%への増税はキッパリ中止を●原発ゼロへ再稼働反対●集団的自衛権の行使容認撤回、戦争する国づくりストップ、憲法9条を守ろう

1人80万円 市議の
海外視察は中止に
— 共産党は参加していません —

川崎区小田生まれ、県立新城高校卒業。阪神大震災のボランティアが原点。市議4期、建築士の経験を生かし、住宅の耐震化など川崎市の防災対策をリード。防災士、臨海消防団員、大島小学校前PTA会長。 [佐野よしあき 検索]

20年来の市民運動と力をあわせて
中学校給食が実現へ!
2017年実施(予定)へ準備がスタート



佐野
よしあき
さの 仁昭
日本共産党

子育て世代へ市政をシフト

①生活保護費の不正受給を0に

- ・不正受給を根絶し、必要な家庭へシフト致します
- ・最低賃金を元とし、現行の支給金額を見直します

①学校給食を無償化

- ・公立小中学校の給食費を無償化します
- ・無償化に伴い、教師と生徒のふれあい時間を増やします
- ・朝は小中学校向け、昼は高齢者支援として施設を利用します

①待機児童数を0に

- ・各区の主要駅に保育園を設置します
- ・病児保育室を増やし、利用しやすい環境を作ります
- ・幼稚園・保育園への送迎バスを増やし地域格差を解消します



ゆば
たけ
和敏
(41歳)

カワサキのため。
未来のため。
文化あふれる心ゆたかな川崎へ!

責任世代 41歳!

【私の4つの政策】

1 企業・団体の献金を受けず、
しがらみのない政治へ!

2 政務活動費の使途をネット公開、
議会の見える化を推進

3 不登校児童生徒対策の拡充、
地域性を汲んだ
地域課題としての対策推進

4 地域と文化を大切にしたい街づくり、
心を育む街、カワサキへ!

困難を抱える方々への支援強化

- ・不登校児童生徒への対策、フリースペースの拡充を推進
- ・薬物依存、社会的ひきこもりに対するメール相談窓口の実現・自殺防止にむけた対策の推進

文化あふれる川崎をめざして

- ・川崎らしい音楽イベント、地域に根付いた文化イベントの推進
- ・多摩川スピードウェイ(日本初のサーキット)跡地を地域資源・史跡として発信

活力ある地域をめざして

- ・銭湯や古民家といった地域資源の活用(リノベーション)を提言
- ・市町内会・自治会の活動の活性化を提言。
- ・(仮称)小田栄新駅の推進、安全性の確保を提言

地方議会の発信力強化

- ・深刻な投票率の低下への対策、地方自治の教育推進、常時啓発による政治への関心・理解向上を提言。

ためや義隆 プロフィール

昭和48年11月22日(いい夫婦の日)横浜生まれ
平成8年 帝京大学文学部史学科卒業
衆参議院公設第一秘書を経て
平成23年 川崎市議会議員初当選 2期目に現在挑戦中!

主な役職

維新の党 神奈川県総支部 筆頭副幹事長
NPO法人防災・防犯ネットワーク 川崎支部長
川崎市議会 市民委員会委員長(平成24年)



維新の党

ため
や
義隆
よし
たか

川崎市選挙管理委員会

— 2 —

平成27年4月12日執行
川崎市議会議員選挙
午後8時まで投票できます

川崎区選挙区(定数9人)選挙公報

川崎市選挙管理委員会

船の来ない港開発や
必要ない橋2本など
1400億円やめ

自民・公明・民主
維新(元みんな)の
議員が推進

東京では
あたりまえ
中学生まで
医療費無料化を
所得制限
の撤廃

- 介護保険料ひき下げ
- 保育園・特養ホーム増設
- 住宅リフォーム助成創設

福祉型投資で
地域経済を
元気に

20年来の市民運動と力をあわせて
2017年実施(予定)へ準備がスタート
中学校給食が実現へ

●私立幼稚園の保育料補助増額(月1万円)入園料補助(10万円)●小中学校の全学年で少人数学級●介護援助手当(月1万円)復活●高齢者医療費助成●障がい者の低所得1・2の医療費無料化●若者の正規雇用拡大へ求人開拓●ブラック企業対策と相談窓口設置●小田・京町の県有地に特養ホームなど市民利用施設を
日本共産党を伸ばして悪政ノコ
●消費税10%への増税はキッパリ中止を●原発ゼロへ再稼働反対●集団的自衛権の行使容認撤回、戦争する国づくりストップ、憲法9条を守ろう

1人 市議の海外視察は中止に
80万円 — 共産党は参加していません

県立横浜緑ヶ丘高校、明治学院大学卒業。阪神大震災、東日本大震災で被災地ボランティアへ。党神奈川県青年学生部副部長などを歴任。サンシャイン新川通管理組合理事長。家族は妻と子ども2人。

宮原春夫市議からバトンタッチ



かたやなぎ進
片柳すすむ
日本共産党

想いをかたちに!!

内閣府大臣政務官
復興大臣政務官
厚生労働大臣

小泉進次郎
塩崎恭久

私は地元川崎市の発展と、直面する少子・高齢社会に対応した『社会保障の充実』を目指して皆様の日々の暮らしに最も直結する市政の諸問題に、情熱をもつて挑戦します。

推せん人

略歴

昭和40年2月19日 川崎生まれ
中央大学商学部経営学科卒業
平成7年 川崎市議会議員初当選
(現在5期)

(現在)

健康福祉委員会委員
自民党川崎市連政務調査会長
保護司
市ハンドボール協会 副会長
川崎平和野球連盟顧問
川崎地区貨物自動車事業協同組合顧問
川崎大師観光協会 副会長
川崎大師表参道商業協同組合 顧問
市少女ソフトボール連盟 顧問
茶道裏千家淡交会川崎支部顧問

◆私の掲げる目標◆

- ◆充実した福祉社会を目指します。安心して暮らせるまちづくりを目指します。
- ◆行財政改革と地方分権を推進します。
- ◆地域経済の活性化対策に取り組みます。
- ◆都市基盤整備を推進します。



自民党公認

しまぎよしお
50歳

現在までに1万件以上の市民相談を受け、数多くのご要望を実現してまいりました。自転車通行帯の整備をめざす「サイクルタウンかわさき」も大きく前進、念願だった高齢者の「肺炎球菌ワクチン接種の公費助成」も導入できました。

これからも川崎区でよかったと言って頂ける安心で快適なまちづくりに全力で取り組んでまいります。

プレミアム付商品券を実現!

私の約束
安心快適まちづくり宣言!

- ①「サイクルタウンかわさき」をさらに推進。自転車通行帯のネットワーク化と電線等の地下埋設で無電柱化。機械式駐輪場の増設。走行マナーアップを推進。小学生・高齢者など年代に合わせた交通安全教室の拡充。
- ②「子育て」を支援。産後ケアの拡充でママも安心。保育園の待機児童解消。子ども医療費無料化を着実に拡充。いじめ・犯罪から子どもを守る体制の早期整備。
- ③「高齢者の暮らし」を応援。地域包括ケアシステムの構築で認知症になっても暮らせる社会に。シニア専用賃貸住宅の設置推進。
- ④「防災・温暖化対策」を推進。ゲリラ豪雨時の浸水対策。小・中学校の雨水活用や校庭芝生化でエコスクールを拡充。
- ⑤「キングスカイフロント」殿町地区を先端医療・健康産業の開発拠点へ。

プロフィール
●1948年生まれ ●神奈川県秦野市出身
●都立江戸川高校卒業・横浜国立大学経営学部中退
●1970年、南部市内食品会社勤務 ●1984年、広告代理店「東弘」勤務
●1995年4月、川崎市議会議員初当選(現5期)
●監査委員、市議会副議長など歴任 ●党県本部副代表・幹事
●血液型B型 ●妻、1男1女と義母の5人家族

詳しくはクリック! 岩崎よしゆき 検索



www2u.biglobe.ne.jp/~iwayoshi/

いわさき

岩崎よしゆき

公明党公認